

## 地方独立行政法人 宮城県立病院機構 第3回理事会議事録

日 時：平成23年5月25日（水）午後1時から午後3時まで

場 所：本部事務局会議室（県庁12階）

出席者：菅村理事長（議長）、熊谷副理事長、紙屋理事、小高理事、西條理事、佐藤理事  
小山監事、柳川監事

### 1 議 題

年度計画（案）について

### 2 その他

- (1) 職員の採用について
- (2) 平成22年度決算について
- (3) 経営状況等について
- (4) 災害復旧への対応状況について

#### 【審議の概要】

年度計画（案）について

- ・ 事務局から平成23年度の年度計画（案）の内容を説明。
- ・ 出席理事から、平成11年度以前採用者の退職金に係る県の負担について質問があり、事務局から、これまでどおり県で負担する旨回答した。
- ・ 出席理事から、紹介率・逆紹介率の目標に関し現状としてその目標値を年々上げていくことは困難である旨意見があり、事務局から、年々目標値が上がれば達成が困難になることは想定され、目標未達の場合は理由を明らかにしていくことが必要になる旨回答した。
- ・ 理事長から、連携大学院講座設置に関し、東北大学大学院における募集時期を勘案し各病院において早めに取りかかるよう指示があった。
- ・ 出席監事から、院内感染等の参考指標に関し事故件数ではなく研修会等の開催件数とした意味について質問があり、事務局から、近年事故が発生していないほか、外形的に分かりやすいものを指標とした旨回答した。
- ・ 出席監事から、7：1看護体制等に対応した病床稼働率が100%超となる可能性について質問があり、事務局から、年を通して100%超となることは現実的に考えにくい旨回答した。
- ・ その後採決を行い、原案のとおり了承された。

#### 【その他の報告事項】

(1) 職員の採用について

- ・ 職員採用に当たっての基本的考え方及び平成23年度職員採用試験計画について事務局から説明を行ったもの。

- ・ 出席理事から、医療従事職員増員の必要性や奨学金制度等を始めとした看護職員の確保策について意見があり、今後検討していくこととした。
- (2) 平成22年度決算について
- ・ 平成22年度決算見込みについて事務局から説明を行ったもの。
- (3) 経営状況等について
- ・ 各病院の患者数や収益等の経営概況について各病院長から説明を行ったもの。
- (4) 災害復旧への対応状況について
- ・ 東日本大震災に係る災害復旧予算の執行状況について事務局から説明を行ったもの。
  - ・ その他震災対応に関連して、新たな防災対策について、今後検討していくこととした。

以 上